

令和6年度 産業政策部 経営方針

令和6年4月
産業政策部長 西畠 信寿

1 部・室の基本方針

(1) 部の組織目標	(2) 「まちづくり構想 福知山」で掲げる基本政策・施策の実現、及び行政改革大綱 2022-2026 の取組推進に向けた部内の運営方針
<ul style="list-style-type: none">○商工業及び観光業の振興、中小企業者や起業家支援、企業誘致等を通じて、産業の振興、経済の活性化を推進する。○「福知山市エネルギー・環境基本計画」に基づき、ゼロカーボンシティ及び再エネ 100RE Action の取組を推進する。○農業の担い手育成及び農業の収益力向上、環境保全を図る。○農作物の有害鳥獣被害の減少を図る。○森林経営管理・自伐型林業などの多様な手法による森林整備の促進を図る。○農業用ため池改修や治山施設の調査・整備等により防災・減災対策を推進する。	<ul style="list-style-type: none">○「まちづくり構想 福知山」における政策、施策の推進<ul style="list-style-type: none">・地域経済を支える産業の振興既存企業の成長促進と中核企業の誘致・定着の促進、産官学金連携を通じた経営力の強化、新産業の育成と起業支援の充実を図る。<ul style="list-style-type: none">・DXを生かした商業・サービス業の活性化市の特質を踏まえた滞在型観光の推進を図る。<ul style="list-style-type: none">・地球環境に配慮した持続可能なまちづくりエネルギーの地産地消の推進を図る。・稼ぐ力のある農林業の確立スマート農林業及び稼げる農林業、環境にやさしい農林業の推進を図る。<ul style="list-style-type: none">農作物被害額減少に向け、鳥獣対策（駆除・防除・環境管理）の取組強化及び広報・周知を図る。森林の維持、保全及び活用のため、多様な森林整備の取組と自然との共生の取組の推進を図る。・生活基盤の確立居住地の浸水対策・治水対策として、防災重点農業用ため池などのため池改修の促進を図る。

2 令和6年度の重点目標

No	重点目標	現状認識（重点目標の背景にある現状と課題、社会の動向など）	取組内容及び成果目標	達成状況（年度末評価）	達成度
1	「食」を通じた観光誘客の推進と滞在型観光の促進	本市の観光現況は、日帰り観光客が8割以上であることを主な要因として、宿泊客が少なく観光消費額が低い状況である。このことから、観光消費額を引き上げるために、滞在型観光をさらに促進することに加えて、インバウンドの取り込みが重要であり、福知山の「食」を切り口とした観光促進事業を実施することで、本市への観光誘客を図る。	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度に引き続き、「Farmers Table FUKUCHIYAMA EKIKITA」を開催し、魅力ある「食」の情報を発信することにより、交流人口の拡大、中心市街地の賑わいの創出を図る。令和6年度は、市内だけでなく関西でも開催し、「食」を切り口に本市への誘客を図る。 海のDMO、森のDMO及び福知山市観光協会等と連携し、滞在型観光及びインバウンド取り込みの促進を図る <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食」のイベントの出店店舗数 150 店舗(延べ数) ⇒ 139 店舗 ・参加者数 2万人(延べ数) ⇒ 1.6万人 ・観光消費額 19億円 ⇒ 18億円 ・宿泊客数 16万人 ⇒ 17万人 		D
2	「NEXTふくちやま産業創造事業ネットワーク会議(産業支援センター、商工会議所、商工会、福知山公立大学等)」を中心としたスタートアップの創出、新産業の育成	コロナ禍を経て事業者・消費者の価値観が転換し、新たな産業のニーズが生まれている。2025年の大廃業時代を見据え、地域産業の振興を図る必要がある。	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「NEXTふくちやま産業創造事業」の円滑な実施、あわせて、修了生、市内事業者との交流を通じた地域エコシステムの構築 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業数、事業提携数、企業内起業数 10件以上 ⇒ 15件 		A
3	「企業交流プラザ」のあり方の検討	「企業交流プラザ」は老朽化、耐震補強もできていない状況にあり、長野原工業センターからも建替えの声が上がるなど、その対応が急務となっている。	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「企業交流プラザあり方検討会」において、建替えに向けての整備方針、スケジュール、規模・機能、財源等の検討 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「企業交流プラザ」のあり方の提言 令和7年2月 ⇒ 令和7年2月14日策定・提出 		C

4	福知山鉄道館「フクレル」の適正な管理運営	鉄道とともに発展してきた本市の歴史とアイデンティティを伝える施設、観光誘客の拠点施設である福知山鉄道館「フクレル」の適正な管理運営を図る。	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの実施、企画展の開催等 ・イベント等において、シティプロモーションと一体となったPR戦略の展開 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入館者数6万人 ⇒ 3.7万人 ・個人、企業協賛金200万円 ⇒ 0万円 	E
5	「福知山市エネルギー・環境基本計画」に基づくゼロカーボンシティ及び再エネ100宣言RE Actionの取組を推進	福知山市の温室効果ガス排出量の多くは、産業部門が占めている。特に、製造業等が集積する長田野工業団地等において脱炭素化を進める施策が必要であり、促進区域の設定が急がれる。 また、令和3年6月には「再エネ100宣言RE Action」参加しており、そこで掲げた2050年再エネ100の実現に向けて、取組を拡大する必要がある。	<p>【取組内容】</p> <p>(促進区域)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福知山市環境審議会において審議、福知山市エネルギー・環境戦略推進本部において協議検討 ・利害関係者(地域住民・関係企業等)との合意形成 (再エネ100) ・令和5年 再エネ設備導入調査結果に基づく地域新電力とのPPA導入の協議調整 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福知山市エネルギー・環境基本計画に基づく促進区域の設定 令和6年12月 ・PPA導入ヶ所数5ヶ所 	E
6	担い手の育成と稼げる農業の推進	本市の農業施策のめざす方向性は、農業を生業として自らが稼ぎ収益を上げ、自らの力で営農を継続できる農業者を育成し、さらに継承していく取組を推進することであり、現在「稼げる農業」に取組んでいる。 しかし、現状として市域内には小規模農業者が多く、高付加価値化した農産物の生産や販路の確保、事業としての経営能力などが身に付いていない。 また、エエもん認定者の中にも自身の事業を継続・拡大していく意欲等が低下している状況である。	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稼げる農業者育成講座及び環境にやさしい農産物生産講座の開催 ・環境にやさしい米づくり(有機JAS米及び特別栽培米の作付け)に対する支援 ・「ふくちやまのエエもん」認定品の販路拡大支援 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓事業申請件数6件 ⇒ 3件 ・環境にやさしい米栽培面積9,500a ⇒ 7,462a ・商談会等への参加2回 ⇒ 2回 	D

7	有害鳥獣対策による農作物被害の減少	<p>シカやイノシシなどの有害鳥獣対策については、侵入防止柵による防除と併せて、捕獲も推進しており、捕獲してから中丹地域有害鳥獣処理施設での焼却処理まで、一体的な取組を強化しているが、依然、農作物などへの被害は深刻な状況である。</p> <p>取組のひとつとして、兵庫県立大学と連携した地域主体の獣害対策支援を行っている。</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県立大学と連携した効果的な有害鳥獣対策の実施 ・「福知山市鳥獣被害防止計画」に基づく有害鳥獣の捕獲と防除の実施 ・中丹地域有害鳥獣処理施設の適正な管理 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣被害額 21, 205 千円 ⇒ 59, 801 千円 ・有害鳥獣捕獲計画数 シカ 5, 000 頭、イノシシ 1, 200 頭等 合計 6, 485 頭（羽） ⇒ シカ 4, 274 頭、イノシシ 1, 278 頭等 合計 5, 552 頭（羽）（1月末速報値） ・モデル農区（3 地区）での検討会議開催 8 回／地区 ⇒ 10 回／地区 ・侵入防止柵設置 8 km ⇒ 8 km ・焼却処理頭数 4, 205 頭 ⇒ 9, 834 頭（施設処理計画頭数） 	<p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有害鳥獣被害額 21, 205 千円 ⇒ 59, 801 千円 ・有害鳥獣捕獲計画数 シカ 5, 000 頭、イノシシ 1, 200 頭等 合計 6, 485 頭（羽） ⇒ シカ 4, 274 頭、イノシシ 1, 278 頭等 合計 5, 552 頭（羽）（1月末速報値） ・モデル農区（3 地区）での検討会議開催 8 回／地区 ⇒ 10 回／地区 ・侵入防止柵設置 8 km ⇒ 8 km ・焼却処理頭数 4, 205 頭 ⇒ 9, 834 頭（施設処理計画頭数） 	D
8	森林の適正な経営管理などによる持続可能な森林づくり	<p>災害防止や水源涵養のため森林の適正な経営や管理が求められるなか、令和元年度に「森林経営管理法」が施行され、適正な森林の経営管理を進める事となっている。</p> <p>あわせて、自伐型林業での森林整備を行う新たな担い手の発掘や、幅員 2.5 m 以下の作業道整備支援等による自伐型林業者の育成支援を行うことが必要である。</p> <p>さらに、新たな福知山千年の森づくり基本計画に基づき、自然環境の保全と地域資源を活用して来訪者を増やすとともに、地球環境保全と地域振興へつながるサイクルを構築する。</p>	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「森林経営管理法」に基づく適正な森林の経営管理の推進 ・自伐型林業での新たな担い手の発掘や自伐型林業を進めていくため、新規に施業しようとする人に対する研修会や、施業しようとする人に対するステップアップ研修会の開催 ・自伐型林業者に対する幅員 2.5 m 以下の作業道整備支援 ・福知山千年の森づくり基本計画に基づく事業の推進 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林経営管理意向調査（前年度からの継続含む）2 地区（平野・板生、有仁一部） ⇒ 2 地区 ・森林経営管理境界明確化 1 地区（菟原） ⇒ 1 地区（菟原） ・自伐型林業ステップアップ研修の実施 4 回 20 日間 ⇒ 4 回 13 日間 ・トレイルラン教室開催 4 回 ⇒ 4 回 	<p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林経営管理意向調査（前年度からの継続含む）2 地区（平野・板生、有仁一部） ⇒ 2 地区 ・森林経営管理境界明確化 1 地区（菟原） ⇒ 1 地区（菟原） ・自伐型林業ステップアップ研修の実施 4 回 20 日間 ⇒ 4 回 13 日間 ・トレイルラン教室開催 4 回 ⇒ 4 回 	C

9	防災減災対策の強化（農業用ため池の適切な管理）	<p>近年、自然災害の激甚化により農業水利施設が被災し、農用地のみならず地域住民への被害が発生しているため、農業生産の維持や農業経営の安定化及び地域住民の安心・安全の確保を図り、災害に強い農村づくりを進める必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業用ため池 183 池 ・防災重点農業用ため池 79 池 	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府営川北奥池及び和久寺下池の改修工事の実施調整（府施工） ・府営事業をめざした土地改良法手続きを実施するための池調査設計 ・砂子池の浚渫工事及び砂子池下流水路の改修工事 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特措法に基づくため池改修の取組 2 池 ⇒ 2 池 ・特措法の基づくため池改修に向けた調査設計 1 池 ⇒ 1 池 ・浸水対策としてのため池浚渫工事及び関連工事完成 1 池 ⇒ 1 池 	C										
10	公共施設マネジメントの推進（農村研修集会施設の地元譲渡促進）	<p>公共施設マネジメント基本計画に基づき、農村研修集会施設（農政課所管 28 施設）について、地元譲渡等を進める。（令和 5 年度末）</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">地元譲渡</td> <td style="width: 15%;">14 施設</td> </tr> <tr> <td>用途廃止</td> <td>5 施設</td> </tr> <tr> <td>継続</td> <td>1 施設</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>20 施設</td> </tr> <tr> <td>残</td> <td>8 施設</td> </tr> </table>	地元譲渡	14 施設	用途廃止	5 施設	継続	1 施設	計	20 施設	残	8 施設	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元譲渡へ向けた施設改修工事、改修設計の実施 ・地元譲渡のための登録免許税の支援 <p>【成果指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元譲渡 1 施設 / 8 施設 ⇒ 1 施設 	C
地元譲渡	14 施設													
用途廃止	5 施設													
継続	1 施設													
計	20 施設													
残	8 施設													

【達成度】

区分	達成の度合	定量的な判断基準	定性的な判断基準
A	目標を著しく上回る成果をもって達成	達成水準に対して 150%以上の成果	期待を大幅に上回る成果
B	目標を上回る達成	達成水準に対して 110%以上の成果	期待以上の成果を挙げた
C	目標通りに達成	達成水準通り（100%）の成果	ほぼ期待通りの成果を挙げた
D	目標を未達成	達成水準に対して 100%未満 複数の成果目標に対して一部未達成	期待通りの成果に至らなかった
E	目標を著しく未達成	達成水準に対して 50%未満	期待を大幅に下回る結果

3 所管部署が関与する庁内推進組織

推進組織の名称	役割等	所管事項（概要）	令和6年度取組内容	進捗状況（事務局課のみ記載）
長田野工業団地利活用増進計画推進会議	事務局 (産業観光課)	道路・緑地等インフラ施設の良好な維持管理 立地企業や従業員等の利便性向上のための環境整備の検討	歩道の街路樹伐根と舗装 緩衝緑地の伐採 水道供給能力、下水道廃水処理能力を踏まえ、団地内の新規投資に対する対応の検討 企業交流プラザ建替えについて、具体的な方針等の決定	環境整備(街路樹伐根、緩衝緑地伐採) は予算化により計画的に実施 道路については長田野工業団地自警連部会・警察・消防・市でパトロールと意見交換をし、安全上優先順位の高いものから整備 下水道については必要に応じて補強工事を実施 企業交流プラザ建替えについて検討会から提言書を令和7年2月14日に提出 ※会議体は一旦廃止、プラザ検討会議へ移行
福知山市エネルギー・環境戦略推進本部	事務局 (エネルギー・環境戦略課)	エネルギー、環境に関する施策・事業の企画立案及び推進	福知山市エネルギー・環境基本計画に基づく事業の進捗確認、促進区域・先行地域等の検討 福知山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の進捗管理と指標改善の取組	計画に基づき各事業実施 促進区域及び先行地域については次年度へ 熱中症対策、特定外来生物クビアカツヤカミキリ対策について情報と対策指針の共有を行った。 事務事業編を改訂した（「2013年度比40%削減」→「2013年度比51%削減」）。